

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



さいたま市立
土屋中学校



〈学校教育目標〉

「夢に向かって」

〈目標とする学校像〉

「生徒には夢を、保護者には感動を、
職員には技を育む学校」

〈目標とする生徒の姿〉

「希望をもって登校し、笑顔で活動し、
満足して下校する生徒」



■所在地：さいたま市西区大字土屋 1 7 6 6 - 1

■電話：048-622-4611

■FAX：048-624-2135

■交通：JR 川越線指扇駅徒歩 15 分

01 地域×SDGs による活動



本校 1 学年では、総合的な学習の時間に芝浦工業大学
名誉教授中口萬毅博教授を招き、SDGs の視点からみた
さいたま市の現状について学習しました。本学習によ
って、SDGs が設定された経緯や目的について理解し、

私たちにとって SDGs が身近であることも理解しました。また、私たちの生活に身近である
SDGs の関係性について探求し、土屋中 SDGs すごろくを作成し、地域と暮らしと SDGs が関
係性を理解し問題を周知することができるゲームを開発を行いました。

02 複合的な SDGs で問題解決へ



本校 2 学年では、総合的な学習の時間に「現状の SDGs 課題を解決
しよう」というテーマのもと、SDGs の現状の問題に対して、ひとつの目標
達成だけではなく、複数の SDGs の目標が関連していることを学習しま
した。SDGs の目標は 17 つですが、1つの目標を達成するためには複数の SDGs の目標に大きく関
連しています。そのため、個人で日本の諸問題について論文を作成し発表を行いました。発表では、
それぞれ生徒個人が調査した SDGs の問題に対して、個人でも取り組める活動と呼びかけていまし
た。

03 自分たちの力でよりよい環境へ



本校2学年では、総合的な学習の時間に STEAMS 教育の中で、
「Pepper 君とともに土屋中学校をよくしよう」というテーマのもと、
SDGs の視点も取り入れて活動を行いました。土屋中学校の問題
を意識するとき、「4. 質の高い教育をみんなに」、「11. 住み続け
られるまちづくりを」、「12. つくる責任・つかう責任」、「パートナ
ーシップで目標を達成しよう」を軸にして問題解決を行っていきまし
た。本活動から、SDGs の目標は、身近にあり達成できることを学習し
ました。